

社員研修レポート

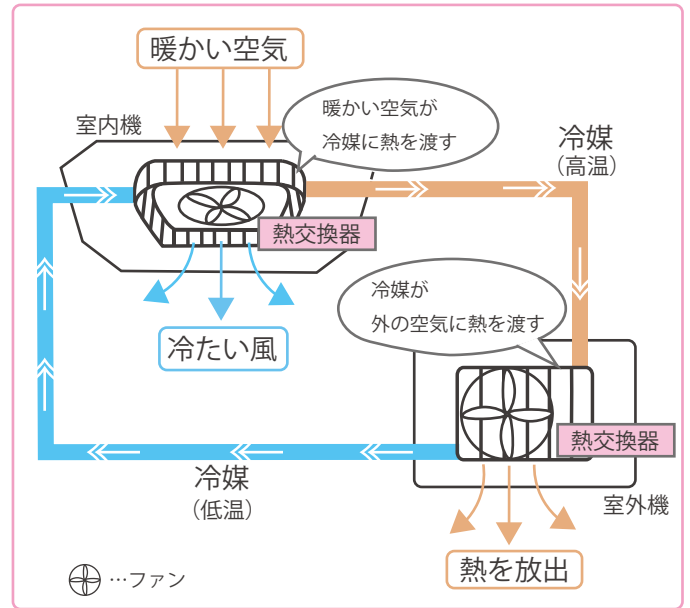
エアコン内部洗浄

令和8年4月14日にうめだ美装様によるエアコン内部洗浄の社員研修を実施いたしました。前半は座学でエアコンの仕組みや洗浄頻度などについての説明を受け、後半は本社3階にて実際の洗浄作業を見学しました。この研修は、エアコン洗浄に関する知識の習得とその知識を今後の業務に活かすことが目的です。

☆ エアコンの仕組みと洗浄の必要性

エアコンは、空気と冷媒の熱交換により稼働します。たとえば、冷房を入れたとき室内の暖かい空気は、冷媒に熱を渡すと冷たい空気となって部屋に放出されます（室内機の熱交換器で行われる熱交換）。もし、**熱交換器に埃やカビなどの汚れが溜まると、空気の流りが妨げられ、熱交換がスムーズに行われなくなります。**

そのため、定期的なエアコン洗浄が必要とされているのです。洗浄頻度としては、飲食店、脱衣場は1年に1回、老人ホーム、病院、幼稚園（保育園）は2～3年に1回が理想です。



↑ エアコンの仕組み（冷房運転時）

☆ 洗浄作業の様子（本社3階）



写真1 内部洗浄



写真2 内部洗浄（アップ）

写真1,2はエアコン内部にある熱交換器の洗浄風景です。この際、エアコンの真下やその周辺に養生シートを敷いてデスク上や室内が濡れないように徹底されていました。

写真3は、高圧洗浄機によって流れ出た汚水です。埃やカビで真っ黒になった汚水が、バケツ2杯分排出されていました。→



写真3 内部の汚れ

エアコン内部や部品に付着した汚れを見て洗浄の必要性を実感しました。

これから携わる清掃現場でエアコンの調子が悪いと感じたり、実際にエアコンの効きが悪いという相談を受けたりした際は、修理以外にも洗浄を視野に入れた提案をできるようにになりたいです。
(本社社員 W)